

平成22年度 組織目標(琵琶湖環境部)

所属名：森林センター

使命(誰にどのような貢献をするか)

・森林・林業・木材産業に関する調査研究および普及指導を進めることにより、森林づくりの推進を図り、森林の多面的機能の持続的発揮および琵琶湖の保全と県民の健康的で文化的な生活の確保に資する。

メッセージ: 地域に根ざした研究、普及業務の推進

課・室・グループの目標

組織目標	前年度の実績値、または これまでの推移等 (C)	平成22年度 目標値 (P)	目標値の考え方 改善点など (A)	目標達成に向けての 実施方策・スケジュール (D)
森林・林業に関する 調査研究	研究成果発表件数 6件 (参考) 森林センター業務報告会 3件 学会発表 1件 学会誌投稿 2件	研究成果発表件数 5件	森林の多面的機能の持続的発揮と林業の振興を図るため、行政や地域から解決を求められる森林・林業・木材産業に係る課題解決に取り組み、その研究成果を広く発表する。	森林センターで取り組んでいる研究課題について、センター業務報告会や各種学会での発表および学会誌への投稿を合わせて5件発表する。
森林・林業に関する 普及指導	普及指導回数 101回	森林・林業に関する普及指導回数 100回	琵琶湖森林づくり基本計画の「次代の森林を支える人づくり」を推進するため、滋賀県の森林・林業を担う人材の確保・育成を中心とした普及指導に力を入れ、森林所有者の意欲を高めていく。	森林整備事務所等関係機関と連携しながら次の事業を実施する。 森林所有者、森林組合等を対象に行う森林・林業の技術指導 一般県民を対象に、森林・林業に係る技術、情報等の普及指導団体等を対象とした森林環境学習の指導

- (1) 課目標、グループ目標を記入してください。新たな目標は、文頭に「新」をつけてください。
- (2) D欄には、年度内の実施スケジュールを大まかに記入してください。そのうち、課の主要な項目については、別添の「部局版はっとシート」の様式に記入してください。「はっとシート」はグループ内で共有することを目的に4月から作成するものですが、主なものを部内、庁内でも共有する趣旨で作るものです。